

点字古書のEpubアーカイブ

障害者高等教育研究支援センター・教授

大武 信之

キーワード

点字古書 アーカイブ Epub(電子図書)

研究概要

1. 目的

現在、点字書籍はパソコンを使った点訳が主流であるが、パソコンが普及する以前の点字書籍は原本以外は存在しない。点字は指先で触れるため、凸点が劣化し触読が困難になる。また、経年劣化の問題も起こるため、原本しか存在しない点字古書は、何らかの複製を作成しないと、将来的には読めなくなる可能性がある。点字古書をバックアップすべく電子化を行えば、点訳書籍が抱える保管場所の問題も解消される。本研究では、容易に点字古書を電子化できるツールを提供する。

2. 概要

古書点字は、手打ちされた書籍、機械式で作成された書籍に分けられるが、いずれも1ページ単位で凸点を読み取る必要がある。本件では、光学的に点字の6点パターンを読み取り、日本語・英語・数式の墨字にまで変換する。墨字変換することで、点字が読めない方でも容易にアーカイブ(電子化)できる。変換作業を行う際には、点字情報のみならず墨字情報も付加し、昨今のトレンドである電子書籍(Epub)として保存する。

3. 効果

原本以外に存在しない点字古書を電子化できれば、劣化に対する問題を解決するばかりではなく、保存スペースを要しない媒体としてアーカイブできる。

応用例・用途

存在する点字古書は、時代によって変更される日本点字規則や英語点訳規則にそぐわない書籍も存在する。現状の利用者が読めない規則では問題であるが、本ツールの利用で、最新の点訳規則に従った校正も可能となる。応用目的を点字古書のみではなく、最新の点訳書籍に使えば、数式が含まれる文書は、点字を墨字化しながら編集できるエディタが存在しない。数式や2級英語点字を墨字化するツールとしても利用可能な道具となる。



国立大学法人 筑波技術大学 学術・社会貢献推進委員会

【問い合わせ先】

〒305-8520 茨城県つくば市天久保4-3-15 総務課 研究協力係

TEL : 029-858-9339 FAX : 029-858-9312 kenkyo@ad.tsukuba-tech.ac.jp